

マサコラム

建物を壊す要因は何に依存しているか?

3面中段で紹介した「チョプラ」は地震応答スペクトル領域を提唱し、建物の固有周期 $T=0.035$ 秒以下の建物(質量)は剛体として地面と一緒に動き、最大加速度は地動と等しい。逆に $T=1.5$ 秒以上の建物は剛性が低く地面が動いている間、建物は実質的に静止している。

又、加速度敏感領域 $T=0.5$ 、速度敏感領域 $T=3.0$ 変位敏感領域としている。減衰性能に対

し速度敏感領域以外は減衰は応答に影響しないと述べている。この説明のポイントは「敏感」の意味で、速度敏感領域においてダンパーの効果が特に大きいとも言える。私は粘性減衰に関しては同意するが、変位敏感領域においては極軟鋼等の履歴減衰で対処可能と思う。問題は我々が日常設計する加速度敏感領域である $T=0.5$ の建物が大変である。力には力でと固め(剛)た建物はポテンシャルとしての歪みエネルギーを蓄積させ、地震の原因である岩盤破壊と同様の凄まじい破壊現象を生じるでしょう。聖賢になる損傷部材が解決策の一つかも!。(真崎 雄一)

(財)日本建築防災協会の技術評価を取得

SNETラス耐震補強工法

<http://www.sne.co.jp>

「SNETラス耐震補強工法」は、既存の中低層RC造建物の補強のために、はじめてシステムラスを採用した外付け耐震補強工法です。

軽量で耐食性に優れるメンテナンスフリーなアルミ製品の採用で、いつまでも美しい耐震補強を実現します。



株式会社 住軽日軽エンジニアリング

本社 〒136-0071 東京都江東区築戸2-35-13 新永ビル TEL.03 5628 8519
 東関東支店 〒260-0031 千葉市中央区新千葉2-1-6 第一石橋ビル TEL.043-238-2021

<p>「千葉市・耐震診断助成制度」のスタート/講習会、連日で開催される</p> <p>6月25、26両日に亘り千葉市主催による木造住宅耐震診断に関する講習会が千葉市弁天町の生涯学習センター2階ホールで、盛況のうち開催された。</p> <p>千葉市では今秋10月1日より、一定の条件を満たす住宅について耐震診断を行う市民に対し、診断に要した費用の一部を補助する「耐震診断助成制度」がスタートする。これ</p>	<p>に伴い「木造住宅耐震診断士」、「マンション耐震診断士」の名簿整備が急がれ、市内の登録希望者を募集しているところである。</p> <p>当講習の受講者で、希望者は「千葉市木造住宅耐震診断士」としてホームページに掲載され、建築指導課窓口において、市民の閲覧に供されることになる。登録の締め切りは8月15日まで、名簿搭載順序を決定するための公開抽選会は8月20日、千葉市コミュニティセンター8階で行われる。</p>	<p>編集後記 (2003/07/10)</p> <p>長崎で痛ましい事件が。世の中本当におかしいと、皆思っているはず。福田官房長官も「社会全体の問題」と発言していた。ひとつの物差ししかない偏差値教育が始まった頃からおかしくなると私は思う。そんな教育より、責任逃れをしない普通の人を創ってくれ、でなきゃ始まりませんと叫んでも、もはや責任を感じない構造になっているんだから終わりとしか。そんな矢先、市川市が、採用に関して年齢や学歴の制限をしなと決めました。朗報、人の本資質に目線が届け行政改革の重要な一歩と評価したい。これで責任逃れしない人が増えれば。(安田)</p>
---	---	---

JSCA千葉ニュース(夏)

発行(社)日本建築構造技術者協会 JSCA千葉(広報委員会)
 〒262-0031千葉県千葉市中央区長州1-14-1 飯島建築構造事務所内 TEL 043(221)5131
 FAX 043(221)5133

JSCA千葉2003年度 第6回定期総会開催される

記念講演は構造家、渡辺邦夫先生
 5月8日(木)午前10時30分よりバーディホテルにて第6回定期総会が開かれました。
 飯島代表を議長に、坂恵氏・服部氏を書記、議事録署名人に選出し、平成14年度



総会の出席状況、だいぶ慣れてきた。

の活動報告、決算報告及び平成15年度の活動計画、予算、及び活動方針について総務委員会向後氏、椛山氏、の説明のもと、慎重審議が進められ採決承認されました。

飯島代表から関東甲信越支部の発足と活動概要について説明がありました。



挨拶する飯島代表

質疑として、14年度の会計報告監査承認印が原本だけではなく配布された資料にも押印されたコピーを配布するようご注意を頂きました。また、15年度の活動計画において会員親睦旅行計画が掲げられている事に関し、その内容について質問を受け会員委員会青木氏より追加説明がされ了承を頂きました。(園部)

JSCA千葉役員会議事録抜粋(椛山)

役員会	第1回4月22日 (18:00~20:00)	について	は代表が調整。サテライトの他県代表にも案内する。3. ポリテクセンターとの協調について、佐野所長がJSCAの会員であり、企画があればバックアップ可能。4. 千葉県建築家協会の建築展開催への協力(10月頃)市民向けの内容で構造関係を担当することの要請、準備委員会を設置してコンセプトを作	る。(研修・技術委員会合同チームが対応)
代表	飯島 宏治	第2回6月25日 (18:00~20:00)	出席、飯島代表他9名	注) 本案件に関しては7月3日技術委員会終了後、園部委員より「防災と減災」なるコンセプトが提出されている。
副代表	真崎 雄一	出席、飯島代表他9名	1. 総会・講演会・親睦会の会計及び結果報告、承認。出席者、総会:21名、講演会:71名、親睦会:80名。2. 見学会及びJSCA神奈川との交流会について、青木会員委員、期日:8月2日(土)決定	5. 協力会員に対して、PRの場を設けた。 (半年に1度位)賛成多数。
総務委員会	向後 勝弘	出席、飯島代表他9名	1. 総会・講演会・親睦会の会計及び結果報告、承認。出席者、総会:21名、講演会:71名、親睦会:80名。2. 見学会及びJSCA神奈川との交流会について、青木会員委員、期日:8月2日(土)決定	
会員委員会	椛山 誠治	出席、飯島代表他9名	1. 総会・講演会・親睦会の会計及び結果報告、承認。出席者、総会:21名、講演会:71名、親睦会:80名。2. 見学会及びJSCA神奈川との交流会について、青木会員委員、期日:8月2日(土)決定	
研修委員会	青木 光年	出席、飯島代表他9名	1. 総会・講演会・親睦会の会計及び結果報告、承認。出席者、総会:21名、講演会:71名、親睦会:80名。2. 見学会及びJSCA神奈川との交流会について、青木会員委員、期日:8月2日(土)決定	
広報委員会	服部 信幸	出席、飯島代表他9名	1. 総会・講演会・親睦会の会計及び結果報告、承認。出席者、総会:21名、講演会:71名、親睦会:80名。2. 見学会及びJSCA神奈川との交流会について、青木会員委員、期日:8月2日(土)決定	
技術委員会	園部 隆夫	出席、飯島代表他9名	1. 総会・講演会・親睦会の会計及び結果報告、承認。出席者、総会:21名、講演会:71名、親睦会:80名。2. 見学会及びJSCA神奈川との交流会について、青木会員委員、期日:8月2日(土)決定	
	中川 三夫	出席、飯島代表他9名	1. 総会・講演会・親睦会の会計及び結果報告、承認。出席者、総会:21名、講演会:71名、親睦会:80名。2. 見学会及びJSCA神奈川との交流会について、青木会員委員、期日:8月2日(土)決定	
	斉藤美佐男	出席、飯島代表他9名	1. 総会・講演会・親睦会の会計及び結果報告、承認。出席者、総会:21名、講演会:71名、親睦会:80名。2. 見学会及びJSCA神奈川との交流会について、青木会員委員、期日:8月2日(土)決定	
	坂恵 一巳	出席、飯島代表他9名	1. 総会・講演会・親睦会の会計及び結果報告、承認。出席者、総会:21名、講演会:71名、親睦会:80名。2. 見学会及びJSCA神奈川との交流会について、青木会員委員、期日:8月2日(土)決定	
	安田 良一	出席、飯島代表他9名	1. 総会・講演会・親睦会の会計及び結果報告、承認。出席者、総会:21名、講演会:71名、親睦会:80名。2. 見学会及びJSCA神奈川との交流会について、青木会員委員、期日:8月2日(土)決定	
	市原 嗣久	出席、飯島代表他9名	1. 総会・講演会・親睦会の会計及び結果報告、承認。出席者、総会:21名、講演会:71名、親睦会:80名。2. 見学会及びJSCA神奈川との交流会について、青木会員委員、期日:8月2日(土)決定	
	斉藤 利彦	出席、飯島代表他9名	1. 総会・講演会・親睦会の会計及び結果報告、承認。出席者、総会:21名、講演会:71名、親睦会:80名。2. 見学会及びJSCA神奈川との交流会について、青木会員委員、期日:8月2日(土)決定	